

1-1 建物概要

建物名称	和気ハウス湘南台 介護施設 新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県藤沢市石川字天山 1823番、1824番、1825番、1826番、1828番	構造	木造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	200人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2024年5月1日
敷地面積	2,475 m ²	作成者	日本住宅株式会社
建築面積	1,394 m ²	確認日	2024年5月1日
延床面積	4,483 m ²	確認者	日本住宅株式会社

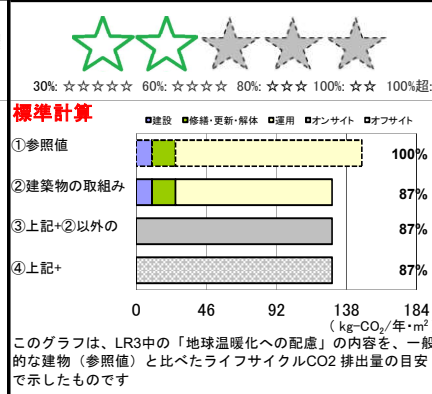
1-2 外観



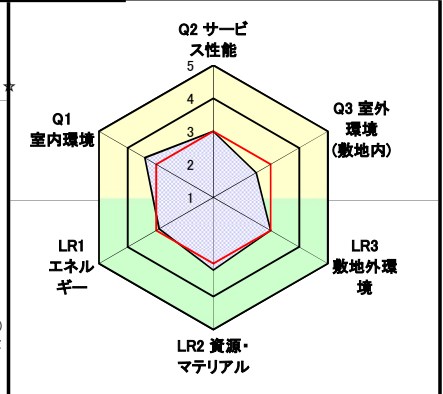
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



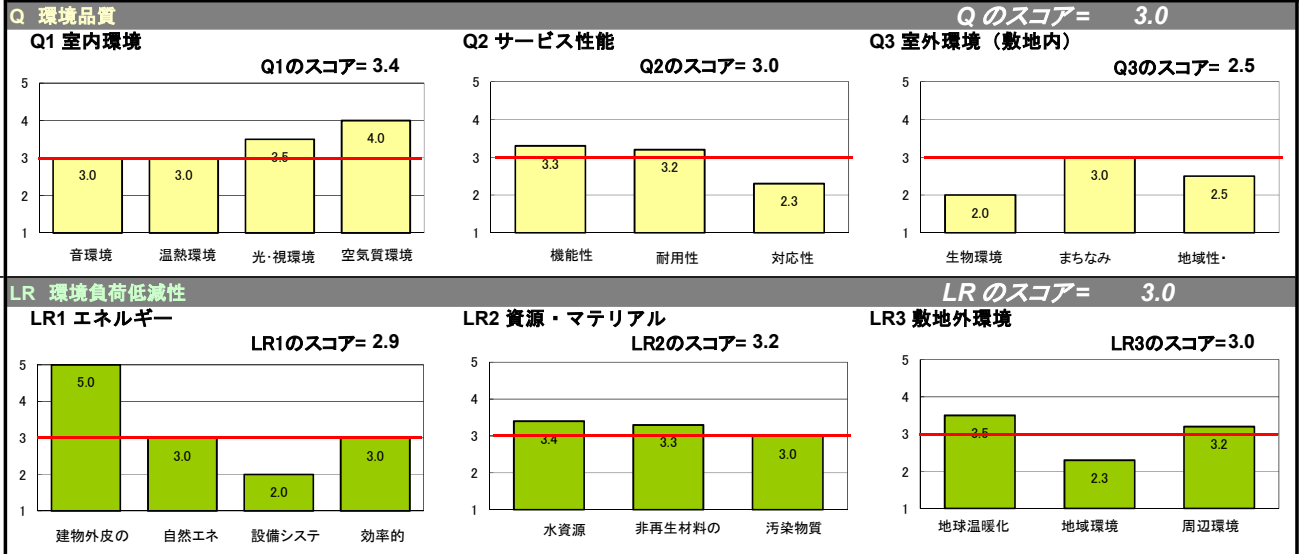
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	居心地のよい室内環境と、緑の多い敷地内環境を計画することで、利用者のアメニティ向上に寄与した。		その他 特になし
Q1 室内環境	Low-Eガラスと断熱材にて外皮の熱負荷抑制に考慮した。	Q2 サービス性能	耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)		Q3 室外環境(敷地内)	緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー	高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	LR2 資源・マテリアル	自動水栓、節水型便器を採用し、水資源の保護に配慮した。
LR3 敷地外環境		LR3 敷地外環境	屋外広告物照明を行わないことにより、光害の抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される